

東京外為替市場委員会 第 250 回会合 議事録

開催日時 2022 年 4 月 14 日 電話開催
議長 井上 吉康
副議長 大澤 孝元
副議長 金戸 正登
書記 清水 祐希
出席者 26 名

I. 副議長再任の件

任期満了を迎える金戸副議長から、再び立候補する意思が示され、全会一致で了承されました。

II. GCoC 再遵守に向けたフォローアップについて

金戸副議長より、本邦における GCoC 再遵守活動状況について以下の通り報告がありました。東京外為市場委メンバーについては直近の再遵守状況の調査を実施したほか、東京外為市場委メンバー以外での未遵守先には、フォローアップメールを送信することにて遵守促進を図っている。

III. 広報小委より HP ご確認（遵守表明に関して）のお願い

大木委員より、東京外為市場委のメンバーに対して、この間東京外為市場委のHPに掲載された遵守表明関連情報に誤りがないか確認してほしい旨、依頼がなされました。

IV. GFXC の動き、ワーキンググループメンバー選定について

井上議長より、GFXCで今後立ち上がる2つのWG（①（バイサイド市場参加者のコード遵守を促すための）プロポーショナルリティコンセプトのガイダンス作成に関するWG、②GCoC Reviewの影響度のサーベイに関するWG）のメンバー選定を調整した結果、前者のWGには中野準委員（メイン）と大熊委員（オブザーバー）が、後者のWGには日本銀行のメンバーが、本邦から参加する予定である旨、共有されました。これに対し、大澤副議長より、前者のWGについては、バイサイドに関する話題が中心となることから、適宜バイサイド小委と連携を図って作業を進めていきたい旨、発言がありました。

今後のGFXCにおける動向として、清水書記より、場合によっては、上記2つのWG以外のWGも今後立ち上がる可能性がある旨、情報共有がなされました。

V. その他

山本委員より、各小委員会メンバーの選任方法や、選任にあたっての東京外為市場委での手続きについての考え方が以下のように示されました。①各小委員会のメンバー選任や変更は各小委員長が行えるものの、その旨を、運営小委員会でも情報共有すること。②上記情報共有について、今後は、運営小委員会開催前に、各小委員長（またはその代理）が各々の小委メンバーの変更の有無を確認し、実施することとする。

張準委員より、遵守関連情報の伝達手段ツールについて、紹介がありました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (4月14日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○井上 吉康	(三菱UFJ銀行)
副議長・Eコマース小委員長	○大澤 孝元	(バークレイズ銀行)
副議長	○金戸 正登	(みずほ銀行)
書記	○清水 祐希	(日本銀行)
運営小委員長	○山本 崇	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	○大木 一寛	(EBSデイトリングリソースジャパン)
法律・コンプライアンス小委員長	○井上 達人	(三井住友信託銀行)
教育小委員長	○高山 典大	(野村證券)
市場調査・バイサイド小委員長	○石橋 優	(三井住友銀行)
	○星野 昭	(シティグループ証券)
	○林 大樹	(JPモルガン・チェース銀行)
	○十時 潤一郎	(上田東短フォレックス)
	○宗川 雄視	(リフィニティブ・ジャパン)
	○宮崎 誠	(CLS)
	○好川 弘一	(NAB証券)
	○岩崎 拓也	(バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ)
	○大熊 貴之	(野村アセットマネジメント)
	○桑野 貴	(ゴールドマン・サックス証券)
	○井上 裕嗣	(BNPパリバ銀行)
	○福田 京子	(オーストラリア・ニュージーランド銀行)

<準委員>

○星 義浩	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
○小柳 徳明	(三菱UFJ銀行)
○田中 潤平	(みずほ銀行)
○中野 琴音	(バークレイズ銀行)
○内山 祐樹	(三井住友銀行)
○張 恭輔	(日本銀行)

<オブザーバー>

生駒 正照	(財務省)
-------	-------

(注) 敬称略 (順不同)。○は今回出席。